

# 交流促進と連携強化を支援するあおもりの道づくり

事業主体 青森県  
計画期間 H21～H25

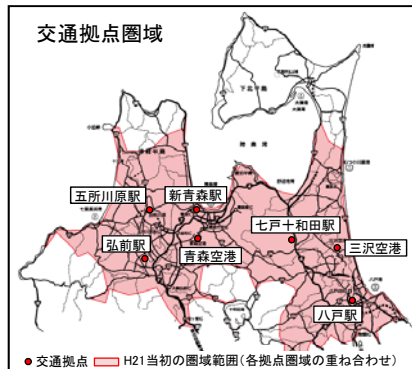
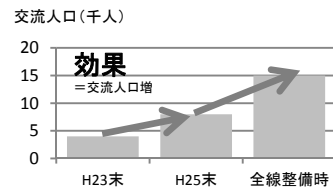
## ■計画の概要

### 目的

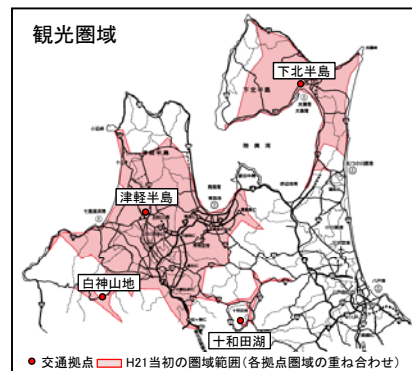
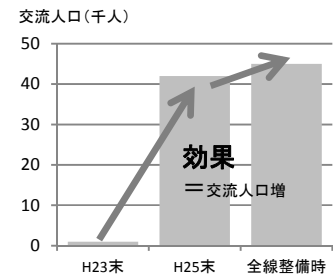
地域間の交流拡大、地域資源・特産品の流通、観光力の強化を支える道づくりをめざす

### 成果目標

①新幹線駅、空港等の交通拠点から60分以内に到達できる交流人口を増加させる。



②白神山地や十和田湖等の観光地から60分以内に到達できる交流人口を増加させる。



### 事業内容

県内全域でのバイパス、現道拡幅等の道路改築事業を実施

- |      |  |
|------|--|
| 代表工区 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶国道279号 二枚橋バイパス L=4.1km</li> <li>▶八戸環状線 糠塚工区(バイパス) L=1.5km</li> <li>▶青森浪岡線 ハツ役工区(現道拡幅)L=1.7km etc.</li> </ul> |
|------|--|

## ■中間評価の結果

### 事業実績

- ▶事業数による進捗 【計画全体105事業】  
着手率60% (86事業)、完了率24% (25事業)
- ▶完成した代表事例  
国道280号 蓬田～蟹田BP L=5.8km(H22部分供用)



整備前(現道状況)



整備後(バイパス供用状況)

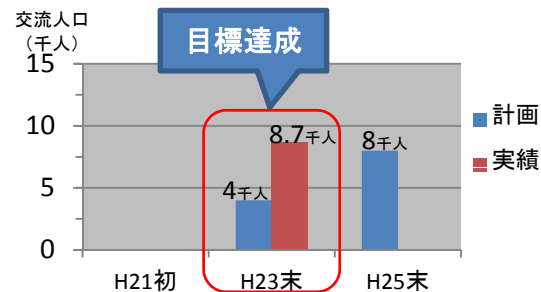
### 整備効果

新青森駅から60分で移動可能な範囲が拡大

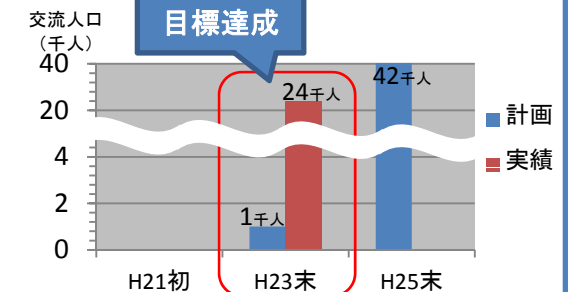
現道交通量の減少による生活圏域での安全性が向上

### 成果目標(H23末)の達成状況

①交通拠点からの交流人口増加数(千人)



②観光地からの交流人口増加数(千人)



## ■今後の方針

早期の部分供用を図ったことなどにより、中間目標を大きく上回る達成率となった。引き続き最終目標に向けて事業の進捗を図る。

【社会資本整備総合交付金 中間評価結果 総括表】

H25.1月  
青森県 県土整備部 道路課

計画番号	計画の名称	交付団体	着手年次	完了予定年次	計画の成果目標 (定量的指標)	要素事業の進捗状況 H23末時点				評価指標(中間)の実現状況 (※2)					今後の方針	
						全体事業数 (※1)	実施中事業数	完成済み		H21当初 現況値	H23末中間評価					H25末 最終 目標値
								事業数	延長等		目標値	実績値	増減	増減の理由等		
3	交流促進と連携強化を支援するあおもりの道づくり	青森県	H21	H25	交通拠点から60分以内に到達できる地域に居住する(交流できる)人口を8千人増加させる。	105	61	25	19.8 km	0千人	4千人	8.7千人	+4.7千人	目標どおり達成	8千人	引き続き事業進捗を図る
					観光地から60分以内に到達できる地域に居住する(交流できる)人口を4.2千人増加させる。			0千人	1千人	24千人	+23千人	目標どおり達成	42千人	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る		
5	雪国あおもりの暮らしを支える道づくり	青森県	H21	H25	積雪時においても、道路空間が確保される延長を78%(H21)から85%(H25)まで向上させる。	79	20	33	29.3 km	78%	83%	83%	-	概ね目標どおり達成	85%	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る
6	身近な生活道路の安心・安全を推進する道づくり (※3)	青森県、青森市ほか36市町村	H21	H25	歩行者が安全に通行できるよう整備された通学路の割合を50.1%(H21)から51.4%(H25)まで向上させる。	215	93	42	39.2 km	50.1%	51.0%	51.7%	+0.7%	概ね目標どおり達成	51.4%	引き続き事業進捗を図る
					雪に強い生活道路(流・融雪溝の延長)を当初(H21)に対して7%増やす。			100%	103%	103%	-	概ね目標どおり達成	107%	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る		
					予防的保全・計画的更新に対応(橋梁長寿命化修繕計画を策定)する橋梁の割合を0%(H21)から90%(H25)まで向上させる。			12	342橋	0%	50%	34%	-16%	橋梁点検の遅れによる	90%	最終目標達成に向けて事業進捗を図る

※1 事業数はA基幹事業+C効果促進事業+その他関連する事業の合計。ただし、除雪・除雪機械は除く

※2 H23より一部事業を地域自主戦略交付金へ移行しており、当該事業と連携した効果として成果を算出。

※3 県と市町村の合同パッケージのため、県が代表して中間評価を実施。